

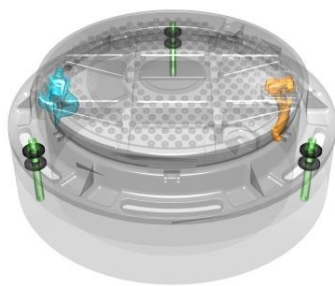
福岡市のマンホール蓋メーカー、ベトナムへ

～日本技術による早期かつ持続可能な下水道整備の実現に向けて～

国際協力機構(JICA)は、「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」において日之出水道機器株式会社(福岡県福岡市、浦上紀之取締役社長)が提案する「安全・安価で耐久性に優れた下水管路資材に関する案件化調査」(ベトナム社会主義共和国)を採択しました。

ベトナムは経済成長が進んでいますが、首都ハノイでも下水道普及率は7%(2010年)と、下水道整備は大きく遅れており、伝染病の蔓延などの衛生問題が懸念されています。また、既存の整備方法では、マンホール蓋の盗難や、低品質からの破損、下水道管の腐食が問題視されています。

日本全国で多くの実績をもち、90年以上にわたり日本の鋳鉄マンホール蓋業界を牽引してきた提案企業は、高機能マンホール蓋、耐腐食に優れたレジンコンクリート技術をベトナムに持ち込み、マンホール蓋が引き金となる事故の防止と、下水道普及のカギとなる、地中の奥深くを掘り進む推進工法による早期かつ持続可能な下水道整備への貢献に挑戦します。



高機能マンホール蓋



現地での製品デモの様子

今回の調査では、ハノイ市においてマンホール蓋の現地施工を行い、マンホール製品の性能調査と、下水道管路の腐食状況調査を実施します。

この調査は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」として実施されます。案件化調査は、途上国の開発ニーズと日本の中小企業の優れた製品・技術等とのマッチングを行い、製品・技術をODA事業に活用するための情報収集・事業計画立案等を支援することを目的としたもので、2012年度から実施されており、2015年度第2回分は昨年9月に公示を行いました。120件の応募のうち34件が採択され、今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

参考:(プレスリリース)案件化調査 2015年度第2回公示の採択結果について

URL: <http://www.jica.go.jp/announce/notice/investigation/index.html>

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 九州国際センター 担当: 小西 TEL 093-671-8204

JICA 国内事業部中小企業支援調査課 藤原(案件担当)、橋本(広報担当)

TEL 03-5226-3243 e-mail: pdtfs@jica.go.jp